

イベントタイプ：ライトアップ

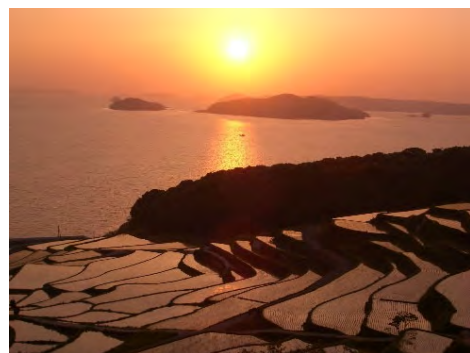
一般参加：可



「光の帯に彩られる幻想的な光景」



「ライトアップの様子」



「夕日に照らされる土谷棚田」

○ アクセス

（公共交通機関）JR有田駅下車、MR（松浦鉄道）乗り換え伊万里駅下車、西肥バス福島支所前行き約40分

（自動車）福岡方面から西九州自動車道南波多谷口ICを下りて右折約25分、長崎方面から伊万里国道204号線を北に県道103号線に入り40分（火祭り当日は車での来場不可、総合運動公園からのシャトルバスを利用）

○ 問合せ先

・松浦市役所福島支所地域振興課

☎ 0955-47-3111

○ 参考URL：

<https://matsuura-guide.com/16144/>

・開催時期：9月

・開催場所：土谷棚田

（住所：松浦市福島町土谷免）

玄海灘に沈む夕日が美しい福島町の土谷棚田（日本棚田百選）には、4月から5月の田植えの前後を中心に、多くの写真愛好家が訪れます。

土谷棚田の火祭りでは、棚田の畦道に設置された約3,000本のペットボトルで作った灯籠に火が灯されると、棚田が光の帯に彩られ、幻想的な光景が浮かび上がります。また、火祭りでは俵投げ大会やステージでの民謡、和太鼓の演奏があります。

翌日から5～6日間は、ろうそくからLED 6,000個に取り替えられ、日没から30分ごとにオレンジと青のライトが交互に棚田を照らします。

福島町には、約7haもの広大な自然の中に5万本のやぶ椿の群生林があります。半島一帯は玄海国定公園に指定されており、椿群生林の中を散歩道路が約1km続きます。

また、大山公園には約800本のソメイヨシノ、ヤマザクラなどが植えられ、桜の名所としても有名です。大山公園からは、多数の無人島からなるイロハ島の絶景が望め、特に満開の桜の奥にイロハ島を望む景色は格別です。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「たいまつでライトアップされた棚田」



「棚田の全景」



「たいまつ設置の様子」

○ アクセス

（公共交通機関）肥薩おれんじ鉄道水俣駅からみなくるバスで愛林館まで50分、そこから徒歩15分～45分、九州新幹線新水俣駅からタクシー30分

（自動車）国道3号線から国道268号線に入り鹿児島大口市方面へ約6km向かい、県道15号線（人吉～水俣線）を山あい7km上がる。南九州西回り自動車道水俣ICより20分

○ 問い合わせ先

・水俣市久木野ふるさとセンター 愛林館

☎ 0966-69-0485

○ 参考URL：

<http://www.airinkan.org/19akari.html>

・開催時期：5月

・開催場所：水俣市久木野寒川地区

（住所：水俣市久木野1071）

日本棚田百選に選出されている寒川地区では、棚田を切り開いた先人に感謝し、美しい景観を守っていこうと、ふるさとセンター愛林館と寒川地区住民が「棚田のあかり」という催しを2005年から毎年開催しています。

約500枚の、田植え直前の棚田のあぜ道に2,000本のたいまつを灯し、炎が水面に映る光景はとても幻想的です。燃料はバイオディーゼル、たいまつは竹で、燃料を吸い上げる芯は稲わらを利用し、イベント後は炭で焼いて棚田にまいて土壌改良に利用します。また当日はライブや久木野伝統芸能クラブの踊りもあります。

大関山麓にある寒川水源は、熊本県平成の名水のひとつで年間を通して14℃の水が1日3000t、岩の間から勢いよく流れ出ています。

寒川地区で運営する寒川水源亭では、4月の大型連休～9月初めまで、寒川水源の水を使ったソーメン流しやヤマメ料理が味わえます。

山菜と彼岸花ウォークと秋の味覚祭

【熊本県上天草市】

イベントタイプ：
ウォーキング、花木等鑑賞

一般参加：可



「美しい景観の中でウォーキング」



「彼岸花が咲き誇る農道」



「手作りの郷土料理」

○ アクセス

（公共交通機関）JR三角駅から九州産交バス
松島行きで15分、熊本交通センターから九州
産交バス本渡行き快速バスで約1時間20分

（自動車）九州自動車道松橋ICから国道266
号を天草方面へ約1時間

○ 問合せ先

・天草四郎観光協会

☎ 0964-56-5602

○ 参考URL：

<https://www.city.kamiamakusa.kumamoto.jp/q/aview/489/10282.html>

このイベントは、松島町教良木の山浦地区の住民の皆さんが、企画立案からイベントの運営まで、地域一丸となって自主的に活動されており、ウォーキングコースは、山々や農地等が織りなす美しい景観の中、彼岸花が両脇に咲き誇る農道を、かかしに導かれながら歩くコースで、草刈りや植栽等、美しく整備されており、地域の皆さんの真心を感じることができます。

昼食は、手作りの郷土料理がふるまわれ、モクズガニが名物です。ふるまわれたお米や野菜、お惣菜等は、販売もされており、多くの方が買い求められます。

美しい景観と澄んだ空気の中、のんびりした時間を過ごし、心身ともにリフレッシュすることができます。

・開催時期：9月

・開催場所：松島町教良木山浦地区

（住所：上天草市松島町教良木3655）

千巖山は、奇岩が織りなす風景からその名がつけました。標高162mの山頂からは眼下に天草五橋が一望でき、宇土半島、島原半島、天草下島、八代海など360度のパノラマが楽しめます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「水田のあぜ道に設置されたLEDライトがきらめく美しい景観」

田染荘小崎地区は、中世八幡総本宮宇佐神宮の根本荘園として栄え、現在では国の重要文化的景観、世界農業遺産に選定されています。

「千年のきらめき」では、水田のあぜ道に設置された約1万個のLEDライトによって、千年の間守り続けられた水田の形状が幻想的に現れ、日中の長閑な田染荘とはまた違う景色が見られます。初日にはオープニングセレモニーや、地域農産物を使った飲食店が並ぶ「荘園きらめきマルシェ」が開催されます。

また、6月には「ホタルの夕べ」、10月から11月にかけては「案山子コンクール」が開催されます。

○ アクセス

（公共交通機関）大分空港から快速リムジンバスで豊後高田・宇佐・中津行き（ノースライナー）田染中村で下車（約35分）JR宇佐駅より車で約30分

（自動車）福岡市内から大分道の場合、大分農業文化公園I.Cを下り約30分、宇佐市内より国道10号経由約40分、豊後高田市街地より県道34号線、農免道路経由約15分(看板あり)

○ 問合せ先

・田染荘千年のきらめき実行委員会・豊後高田市農業ブランド推進課

☎ 0978-22-3100

○ 参考URL：

https://www.city.bungotakada.oita.jp/page/page_04118.html

・開催時期：11月上旬～2月中旬

（日没後約3時間）

・開催場所：ほたるの館 周辺

（住所：豊後高田市田染荘小崎2596）

近くには、日本三大阿弥陀堂のひとつで国宝の九州最古の木造建築物を有する「富貴寺」や、国の重要文化財9体を有する幻の寺院「真木大堂」、パワースポットと評判の国重要文化財「熊野磨崖仏」もあり、六郷満山文化が栄え神仏習合で有名な国東半島の歴史を体感できます。

両合棚田フォトコンテスト

【大分県宇佐市】

春
夏
秋

イベントタイプ：フォトコンテスト

一般参加：可



「2020年カメラ部門グランプリ作品」



「2016年グランプリ作品」



「2020年スマホ部門佳作作品」

日本棚田百選にも選定された両合棚田は、およそ4haの耕地が約120枚の棚田で構成され、昔ながらの掛け干しによる稲作を続けており、地域一帯で景観を守っています。

「両合棚田」の景観や地域の営みの素晴らしさを多くの方に再発見してしてもらうため、フォトコンテストが実施されています。カメラ部門、スマホ部門がありInstagramやフェイスブックからの応募も可能です。

入賞者は11月の収穫祭で表彰され、棚田米の景品があり、表彰式出席者には副賞として干し椎茸、地元料理のふるまいの特典もあります。



「2020年スマホ部門グランプリ作品」

○ アクセス

（公共交通機関）JR柳ヶ浦駅から車で約45分、JR宇佐駅から車で約1時間

（自動車）東九州自動車道安心院ICから約25分・宇佐ICから約35分、大分自動車道玖珠ICから国道387号線経由で約40分

○ 問い合わせ先

・宇佐市役所観光・ブランド課ブランド推進係

☎ 0978-27-8156

○ 参考URL：

<https://www.city.usa.oita.jp/tourist/touristspot/touristspot2/touristspot3/10153.html>

・開催時期：5月～10月（応募期間）

11月（表彰式・作品展示）

・開催場所：両合地区

（住所：宇佐市院内町小平・滝貞）

宇佐市院内町の国道387号線沿いに秋葉様と呼ばれる円錐形の山があり、その景観が南米ペルーのマチュピチュに似ていることから「宇佐のマチュピチュ」として注目され、展望所には多くの観光客が訪れています。また院内町は「石橋のまち」といわれ、「石橋の貴婦人」と呼ばれる鳥居橋など75基もの石橋が現存しています。

イベントタイプ：
 ライトアップ、郷土芸能披露

一般参加：可



「トーチでライトアップされた棚田」



「郷土芸能披露の様子」



「坂本棚田」

○ アクセス

（公共交通機関）JR 飢肥駅から車で30分
 （自動車）日南市中心部から国道222号を
 西進、JR日南線飢肥駅前から約17km、宮
 崎自動車道田野ICから約1時間

○ 問合せ先

・日南市役所酒谷支所

☎ 0987-25-1810

○ 参考URL：

<https://www.kankou-nichinan.jp/tourisms/242>

日本棚田百選である坂元棚田は、日南市の
 最高峰である小松山の麓に位置し、高さ2m
 以上の石積みで区画された長方形の水田が、
 27段にわたって幾何学的に整然と造られてい
 ます。

4月の上旬には「坂元棚田まつり」が道の
 駅を会場に行われ、神楽、郷土芸能披露、農
 産物の販売があり、日が暮れると地域住民手
 作りの約1,500個のトーチが畦道等に並び、幻
 想的な景観が映し出されます。

また、夏にはアジサイ、秋には彼岸花など、
 年間を通して四季折々の風情が見られ、県内
 外からたくさんの観光客が訪れます。

・開催時期：3月

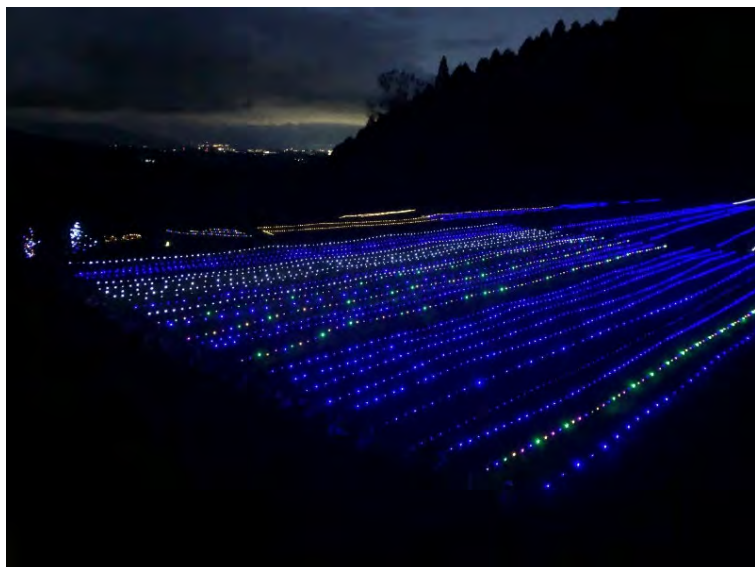
・開催場所：坂元棚田

（住所：日南市酒谷甲坂元246）

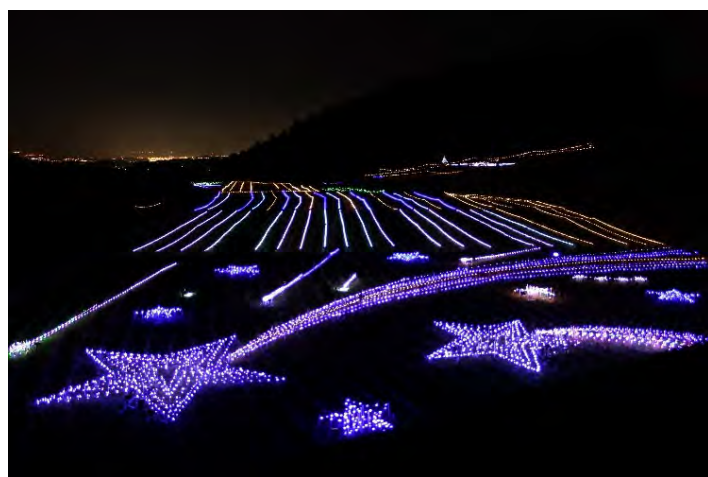
酒谷川へそそぐ清らかな大谷川に架かる明治22年に作られたアーチ状の大谷石橋は、
 青銅色の静かな光を放つ側面が、木立の緑、川のせせらぎと調和し清閑な美しさを誇っ
 ています。毎年8月中旬にはライトアップが行われます。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「ソーラーライトで描かれる光の川」



「流れ星」

○ アクセス

（公共交通機関）鹿児島中央駅下車、JR九州バス北薩線宮之城行きに乗車、約50分の「入来峠」バス停下車。甲突池方面に徒歩約2km

（自動車）鹿児島市街から国道3号線を北上し小山田町交差点を右折して国道328号線に入り、入来峠を左折し約2km直進

○ 問合せ先

・鹿児島市グリーンツーリズム推進課

☎ 099-216-1371

「八重の棚田」は甲突川の源流域である鹿児島市郡山町の八重地区の急傾斜地に広がる、全面積12.4ha、約240枚からなる美しい石積みの棚田です。

約4万5千球のLEDソーラーライトで流れ星や光の川が棚田に描かれ幻想的で美しい農村景観を演出します。12月中旬から2月中旬までの約2ヶ月間日没から明け方まで見る事が出来ます。天気が良ければ満天の星空や、遠くに市街地の夜景もあわせて楽しむことができます。

- ・開催時期：12月中旬～翌年2月中旬
- ・開催場所（住所）：
鹿児島市郡山町5240-24(八重棚田館)



「甲突池」

甲突池は、標高677メートルの八重山の中腹に位置しており、平成20年6月に環境省の「平成の名水百選」に認定されました。こんこんと湧き出る澄みきった甲突池の水は、下流の五穀豊穡を願い「穰（ゆたか）の水」と名付けられ、今現在も周辺の棚田や畑を潤しています。

田んぼアート夕涼み会

ゆうすず
みなみきゅうしゅうし
【鹿児島県南九州市】

夏

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「平成25年度作品」



「平成30年度作品」

地元農家でつくる農事組合法人たべた田んぼアート実行委員会を中心に、田んぼをキャンバスに見立て、色の異なる稲を使って毎年さまざまな絵を描きます。

会場にはアートと周辺に広がる美しい田園風景を堪能出来るように高さ9メートルの観賞用の櫓が設置されています。生ビール、牛の串焼き、かき氷などの屋台、ミニ演奏会、ビンゴゲーム、打ち上げ花火が行われます。毎年地域の人たちが集う場所として賑わいます。田んぼアートは10月上旬頃まで楽しめます。

○ アクセス

（公共交通機関）鹿児島中央駅から東口16番乗り場より鹿児島交通バス川辺高校・枕崎行き（1日4便）川辺支所前下車徒歩約15分、川辺・枕崎行き特急（1日3便）川辺下車徒歩約10分

（自動車）国道225号線田部田交差点から南側に約200メートル入った右側

○ 問い合わせ先

・田んぼアート実行委員会

☎ 090-8353-8837

・開催時期：8月

（田んぼアートは10月上旬まで）

・開催場所（住所）：

南九州市川辺町田部田4365



「清水磨崖仏」

清水磨崖仏は平安時代末期から明治時代の約700年間に渡って刻まれた彫刻群です。万之瀬川上流、清水川右岸の高さ約20m、長さ約400mの屏風のように切り立った溶結凝灰岩の岸壁に、五輪塔や宝篋印塔、梵字、仏像など202基が彫刻されています。鹿児島県の文化財に指定されています。